

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UJ
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: バイオ発電ニードルパッチの開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 西澤 松彦(東北大学)

評価結果の総合所見

本課題は、バイオ発電ニードルパッチの実現に向け酵素で駆動する経皮通電パッチの開発を目指すものである。

目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

薬剤送達のためのバイオ発電経皮ニードルパッチの実用化するための基盤として、フレキシブルなバイオ電池と、ポーラスなマイクロニードルアレイの作製方法という独自性の高い技術を有しており、これらを組み合わせて、デバイスとしての性能を検証できる段階までシステム構築で実現されており、優位性・独自性の点で高く評価できる。

以上